



きょうりゅう いま 恐竜 は今もいるの

きょうりゅう い まんねんまえ まえ
恐竜 が生きていたのは6500万年前より前

きょうりゅう い かつ いま むかし おく まんねん
恐竜 が生きて活やくしていたのは、今からはるか昔で、2億2000万年～6500
まんねんまえ おく まんねん あいだ きょうりゅう せんぞ あらわ
万年前までの、1億4000万年の間です。恐竜は、その先祖にあたるものが現れてか
ら、ながながじかん からだ ちきゅう かんきょう へんか
ら、長い長い時間をかけて、体のしくみをそのころの地球の環境にあわせて、変化させて
いきました。そして、7500万年前ごろがいちばん種類も数もふえ、元気がよかったよう
です。その後、7400万年前ごろから、どんどん数が減りはじめ、6500万年前に絶め
つしてしまっただのです。

きょうりゅう
恐竜 がいなくなったわけ

なぜ、きょうりゅう かず へ げんいん まんねんまえ
恐竜 の数が減りはじめたのか、原因はわかっていません。6500万年前、とつ
ぜつ せき きょだい せき ちきゅう だいばくはつ お
ぜん絶めつしてしまっただわけも、巨大ないん石が、地球にぶつかって大爆発を起こしたから
とか、かざん だいばくはつ
火山の大爆発があったから、とかいわれています。まだ、はっきりとはわかってい
ません。いんせき かざん ばくはつ たいりょう ちきゅう なが あいだ
ん石が、火山などによる爆発で、大量のちりやほこりが地球をおおい、長い間、
たいよう ひかり きおん きゅうげき さ しょくぶつ い もの し
太陽の光があたらなくなり、気温が急激に下がり、植物はかれ、たくさんの生き物が死ん
だのは、ほんとう
本当のようです。

きょうりゅう からだ ちきゅう きこう かんきょう だいへんか
恐竜 の体のしくみは、この地球の気候や、環境の大変化についていけなくなっていた
ため死んだ、と かんが
考えられています。

きょうりゅう むかし い しょうこ かせき
恐竜 が昔生きていた証拠は、化石でわかりました。もし、どこかで生き続けていたと
したら、かせき み きょうりゅう かせき まんねんまえ あたら じだい
化石が見つかるはずですが、恐竜の化石は、6500万年前より新しい時代の
ものは、はっけん
発見されていません。もう、きょうりゅう
恐竜 はいないのでしょう。(監修・今泉 忠明)

